

2024年度

一般推薦・社会人Ⅰ期・帰国生Ⅰ期入試（教育学部）

小論文（100点90分、生涯学習学科一般推薦のみ140点90分）

次の文章を読んで、後の問題に答えなさい。

文部科学省は、平成27年8月「学校現場における業務改善のためのガイドライン～子供と向き合う時間の確保を目指して～」を公表した。この中で、図1及び図2のように教員の業務ごとの負担感率の状況がまとめられている。

<副校長・教頭、教諭の業務ごとの負担感率の状況>

○副校長・教頭、教諭について、従事率50%以上の業務に対する負担感率50%以上の業務は以下のとおり

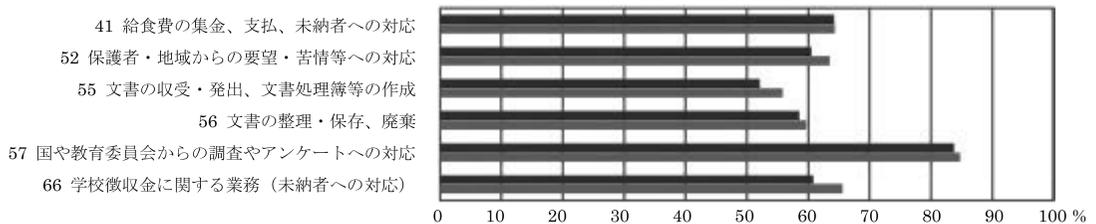


図1：副校長・教頭の従事率が50%以上の業務に対する負担感率の状況

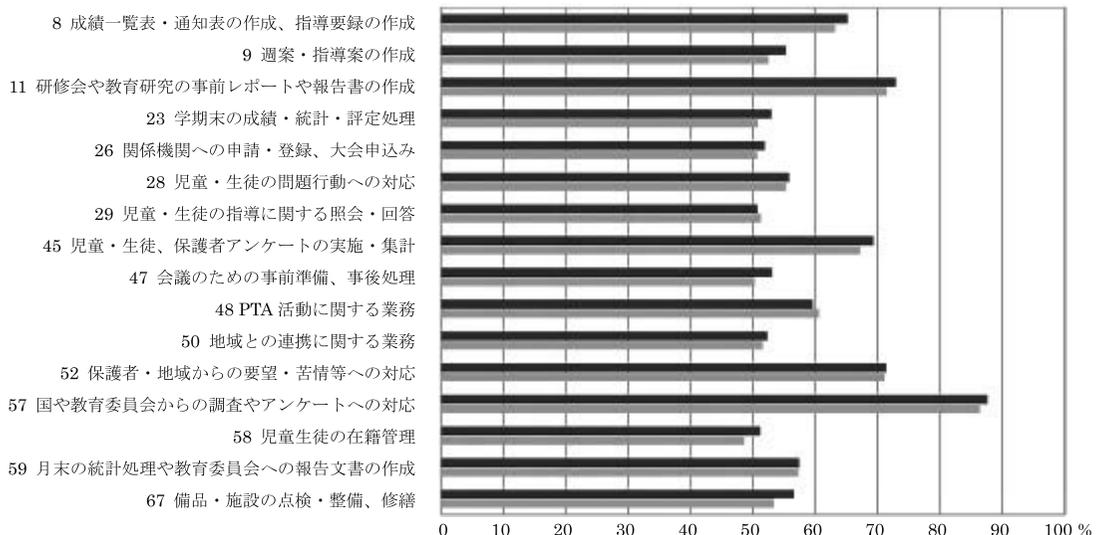


図2：教諭の従事率が50%以上の業務に対する負担感率の状況

文部科学省「学校現場における業務改善のためのガイドライン～子供と向き合う時間の確保を目指して～（概要）」（平成27年8月）https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/_icsFiles/afieldfile/2017/04/05/1297093_3.pdf より作成

問題

まず、図 1 及び図 2 から読み取れることを 300 字～500 字で述べ、次に、教員の業務改善に関する自分の考えを述べなさい（学校で経験・体験したことや話を聞いたことなど、例を挙げながら述べるとよい）。全体で 800 字～1,000 字となるように解答用紙に書くこと。